

私たち、パックス・アースはローバースカウト卒業者により設立された国際協力NPOです。昨年9月に特定非営利活動法人格を取得しました。



団体概要

環境保全・国際協力・青少年教育の実現を目的として設立された非営利組織です。日本とネパール共和国の両国に活動主体があります。2001年の活動開始当初はボーイスカウト出身者により構成される任意団体でした。現在に至るまで、ほぼ毎年継続してネパールにおける環境保全プロジェクトを実施しています。

(写真：ネパールの仲間たちと)



活動のきっかけ

ボーイスカウトにとって、エベレストや多くの国立公園を擁するネパールはアウトドア・フィールドとして、非常に魅力的です。しかし、近年、ネパールの自然環境が脅かされています。「自分たちの手によってネパールの自然を守りたい」という思いが、環境保全を目的としたネパールでのプロジェクトを始動させるきっかけとなりました。

(写真：植林の活動風景)



ネパールでの活動

成果の把握が比較的容易な植樹をメインに、農薬による土壌汚染調査、ゴミに関する現地住民へのアンケート実施、小学校低学年の児童を対象とした環境教育ワークショップ、そして河川の水質調査・浄化といったプログラムを展開しています。

(写真：現地小学校での環境教育)

パックス・アースはボーイスカウトで培った教育手法を活用して、ネパールにおける環境問題に取り組んでいます。

プロセス	対象	実施内容
Interest (関心・興味)	児童 青少年	野外活動やキャンプを通じて、身近な自然の存在を再認識する
Learning (学習)		環境ワークショップや植樹などの活動を通じた体験的な教育、知識の習得を行う (Learning by Doing)
Sharing (学習)	大人 (地域)	青少年からその家庭、地域に教育的効果が共有され、波及していく
Action (行動)		青少年を含めた地域全体による自発的な環境保護のための行動

パックス・アースでは、スカウティングという従来の枠組みにとらわれることなく、引き続きネパールでの活動を更に発展させていきます。

＜スカウティングではなく、NPOである理由＞

- **Independency** (独立性) : 不条理・不適切なルールに縛られることなく、真に正しいことができる
- **Fund Raising** (資金調達) : 助成金だけでなく、寄付や収益事業から活動資金を得られる
- **Networking** (外部思考) : 閉鎖的な思考・文化から脱却し、様々な外部団体とコラボレーション

＜参加メンバー＞

氏名	NPO役職	ボーイスカウトの出身県連盟など	氏名	NPO役職	ボーイスカウトの出身県連盟など
青木 崇行	理事長	神奈川県連盟	村松 千尋	理事	東京連盟
井村 俊介	副理事長	愛知連盟	横澤 樹一郎	理事	東京連盟
加藤 洋平	副理事長	東京連盟	大塩 喬介	理事	千葉県連盟
荒尾 雅也	理事	世界スカウト財団理事 元ボーイスカウト日本連盟事務局長	岡村 恒紀	会員	千葉県連盟
飯田 義隆	理事	千葉県連盟	大出 雅彦	会員	一般
久野 桂	理事	ボーイスカウト日本連盟理事 元ボーイスカウト日本連盟国際コミッショナー	三木 香恵	会員	東京連盟
嶋崎 康真	理事	三重県連盟	陰山 雄平	会員	東京連盟
花岡 浩司	理事	群馬県連盟	山中 聡一郎	会員	東京連盟

＜ご連絡先＞

ウェブサイト : <http://pax-earth.org/>
メールアドレス : info@pax-earth.org